令和２（2020）年11月市長臨時記者会見の概要と質疑応答

令和２（2020）年11月17日（火曜日）
午後５時45分～午後５時58分
柏崎市役所大会議室

1　発表事項

市内での新型コロナウイルス感染症患者（市内11例目）の発生について

（主管：防災・原子力課）

市内で、新たな新型コロナウイルス感染症患者が１名確認されました。県内では261例目、市内11例目になります。

70代の女性で、柏崎市に居住するパート従業員の方です。

11月16日に県外で発生した患者の濃厚接触者として検体を採取し、本日、PCR検査の結果、陽性が判明したとのことです。現在のところ無症状です。

行動歴、濃厚接触者は現在、新潟県が確認中です。

柏崎市では、４月18日に１例目が確認されました。直近では８月７日に10例目が確認されましたので、約３カ月間ぶりに本日、確認されたところです。

本日の感染者の確認を受け、市は午後５時15分から第24回新型コロナウイルス感染症に関する対策本部会議を開催し、ただいま発表した内容を確認しました。

私からは、この対策本部会において国や県の動向に関して、本市の施策に影響を与えるような動向があるか注視するよう指示しました。

新潟県内では、本日、新潟市の30名のほか、柏崎市、三条市を含め33名の感染者の確認がされたという状況を憂慮しているところです。職員に対しては、あらためて気を引き締めて臨むように指示をしたところです。

2　質疑応答

記者：今回確認された患者と県外の患者との接点は柏崎市内だったのか。それとも県外だったのか。

市長：県外で接触したと聞いています。

記者：県外とは感染拡大地域と言われている地域か。

市長：市で把握している範囲では、県外という情報で留まっています。

記者：具体的な地域に関しては、今後も市には情報として入らないのか。

市長：現段階では情報は入っていません。新潟県の発表によるところだと思います。県は午後５時に関連会議を開催したと承知していますが、本部会議は開催されていません。本部会議が開催された際には、そういった情報が入ってくるかもしれません。

記者：今回、確認された患者は、現在、入院中なのか、それとも自宅待機中なのか。

市長：承知している範囲では、入院に向けて準備を進めていると聞いています。

記者：先ほど、国や県の動向を踏まえた市の独自施策の変更の可能性について言及されていたが、市として今後の独自施策に関してどのように考えているか。

市長：悩ましいところがありますが、まずは市民の生命を守るという観点を何よりも優先したいと考えています。国や県の動向、施策の方向性、今回の患者の濃厚接触者の検査結果などを見極めながら、市の独自施策に関して、いったん立ち止まるという可能性もあり得ると考えています。

記者：これまでの柏崎市の傾向として１人確認されると、続けて感染者が確認される傾向だったと思うが、今回の場合は把握している範囲で、その恐れはあるか。

市長：過去の例とは異なる事例だと承知しています。ただし、これから濃厚接触者に関する情報を県から得ることとしていますが、現段階では複数人いると把握しています。

記者：第三波と言われる感染拡大の波が来ている状況だが、現段階で第一波、第二波と比較した深刻度合いを市長としてどう受け止めているか。

市長：明らかに異なる点としては、南魚沼市の例や今日の新潟市の例など、クラスターと言

われる形で確認されているという点では、非常に危機感を持っている。そのような事態に至らないよう市民の皆さんに対する注意喚起に努めていきたいと考えているところです。